

在沖米海兵隊員による器物損壊事件に対する意見書

沖縄防衛局によると、本年8月17日午後9時26分、本町美浜の店舗の引き戸及び外壁にラッカースプレーで落書きをして汚損したとして、米海兵隊伍長が現行犯逮捕される事件が発生した。また、近隣自治体でも同様な落書きが見つかった。

本町においては、日常的に嘉手納基地から派生する騒音被害に悩まされている中、米軍人・軍属等による事件や事故が後を絶たない。

本町議会では、関係機関に対し再三再四、抗議及び要請してきたにもかかわらず、事件や事故が繰り返され強い憤りを禁じ得ない。沖縄に米軍基地が集中するが故の事件であり、日米両政府が繰り返す「綱紀粛正」「再発防止」「教育の徹底」という言葉は、根本的な解決に繋がらず、極めて遺憾である。

よって、本町議会は、町民の生命、財産、安全を守る立場から関係機関に対し、厳重に抗議するとともに、下記事項について強く要請する。

記

- 1 被害者への謝罪と補償を日米両政府で速やかに行うこと。
- 2 米軍人・軍属等による事件・事故防止のための協力ワーキングチームを早急に開催し、事件の再発防止と具体的な解決策を日米両政府で早期作成し、公表すること。
- 3 日米地位協定の抜本的な改定を早急に行うこと。
- 4 全ての在沖米軍基地を整理縮小し、段階的に撤去させること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年9月9日

沖縄県中頭郡北谷町議会議長 仲地 泰夫

あて先

衆議院議長	参議院議長	内閣総理大臣	外務大臣	防衛大臣
沖縄及び北方対策担当大臣	外務省特命全権大使（沖縄担当）			沖縄防衛局長